

審議会等の会議結果報告書

【担当課】生涯学習課図書館係

会議の名称	令和4年度第2回図書館協議会		
開催日時	令和5年1月27日（金）午後6時30分～7時30分		
開催場所	茅野市図書館 閲覧室		
出席者	矢崎智義委員長、岩崎和子副委員長、松岡隆志委員、両角薫委員、細川美歩子委員、濱喜一郎委員、松木美希委員、牛山真弓委員、山田教育長、北沢生涯学習部長、竹内生涯学習課長、五味図書館長、北澤図書館係長		
欠席者	戸田茂生委員、田村満理委員、志水琴美委員、百瀬るみ委員		
公開・非公開の別	(公開)・非公開	傍聴者の数	0人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容		
教育長	<p>1 開会（竹内生涯学習課長）</p> <p>2 教育長あいさつ お集まりいただきありがとうございます。本日調べ学習コンクールの実施委員会のまとめがございまして今年度の様子を聞いてきました。小学生の応募数が984点、中学生が263点、合わせて1,247作品です。コロナ禍ではありましたがほぼ例年通りの応募数でした。そのうち市の関係で受賞したのが11点、全国コンクールに出した作品数が19点という状況でした。小学生の約3人に1人、中学生の約3人に1人がこの調べ学習コンクールに取り組んでいます。今年度の主な特徴ですが個性的な作品が多くなりました。「カビ入りチーズは食べられるのか」「怪我をした時体の中で何が起きているのか」「アスリートが全力で競技に臨むための必要な食事」「ヨーグルトが蓋に付く付かないの秘密」非常におもしろい題名で1人1人の個性が出てきています。調べ学習コンクールの土台にはやはり図書館、そして読書があるのかなと思っています。本日、これからの図書館について皆さんにご提案いただいてしっかりと学んでいきたいと思っております。どうかよろしくお願いたします。</p> <p>3 審議会の公開について (資料1により、審議会等の公開について事務局から説明) (特に異議はなく、本日の会議について公開とすることを決定) (事務局から、会議の出席状況と傍聴者について報告)</p> <p>4 会議事項</p> <p>(1)令和4年度図書館運営状況について 会議事項に移ります。「令和4年度図書館運営状況について」ということで、五味館長お願いたします。</p>		
委員長			

	(資料2について、図書館長から説明を行う)
委員長	「令和4年度図書館運営状況について」ご質問等ありますでしょうか。
副委員長	デジとしょ信州について質問です。直接県立長野図書館で登録した場合も茅野市の登録者数として反映されますか？
図書館係長	茅野市の登録者として反映されます。
委員長	他にご質問ある方いらっしゃいますか？
委員	理科大の出前授業講座についてですが、この出前授業というのは小中高校生や一般の方向けの講座として行っているものです。これについて「図書館で開催される」ということを意識した上で、こういう講座をお願いできないかということを考えてみてもいいのではないかと思います。というのは、今新しい先生が大学の中に増えてきていて、宇宙や物理といった理学的な話ができる先生が新しく入って来られたりしています。ですので新しい先生のお話も提供ができないかと考えています。それから大学ではコロナの感染者が増えてきたとしてもZOOMではなくできるだけ対面で授業をするなど、なるべく平常通りの生活に戻してあげようとしています。学校図書館との確認がまだできてはいませんが、おそらく次年度以降は一般の方にも大学の方に来ていただくことができると思いますので、大学と図書館の連携についてもご相談させていただければと思っております。
委員	デジとしょ信州の登録のことでお聞きしたいのですが、私の職場の仲間が使おうと思ったら、登録が必要ですぐには使えなかったと言っていて、市民の方にどのように周知したらいいのかというのが課題かなと思っています。広報ちのだけではなく図書館の入口に「登録しませんか」というようなチラシやポスターなどを作って広めていくのはどうかなと思いました。
委員	5ページの「その他の事業」のところについて、これは子どもたちに関わる場所なのですが「図書館探検隊～図書館のうらがわのぞいちゃお！」の参加者が2名ということで、これはきっとすごく楽しい企画だったと思うのですが、こういった企画は普段あまり図書館を利用しないような子どもたちも図書館に行ってみようかなと思えるような企画だと思いますので、その他にも色々な企画をまた期待しています。
委員	7ページの「学校等との連携」のところで職場体験学習のことを書いていただきました。本年度もコロナによって職業体験が従来のようにできないというような状況がありましたが、中学校の生徒を受け入れていただいて体験ができていたことは大変ありがたいなと思っております。学校の図書委員会の活動でカウンターの中に入って貸出作業をするという活動があるのですが、それをやる生徒は非常に生き生きとしています。本を借りるという立場から本を貸し出す側になるという経験は子どもたちにとって非常に魅力的で、現在の職場体験は子どもたちの希望に沿った職種ということもだいぶ色濃く出していますので、図書館に興味のある子、将来図書館に関わる仕事がしたい子がこのような形で本物を体験させていただけるということは大変

	<p>貴重な経験になると思います。またこの職業体験のように本を借りる、本を活用するという以外で図書館に関われる機会を探っていけたらなと思っています。ありがとうございます。</p>
委員	<p>6 ページのところに本の紹介についての記載がありますけれども、夏休みに調べ学習に取り組んでいる子どもたちがたくさんいて、図書館で本を借りたり、図書館で相談に乗っていただいて本を選んでもらっているということ子どもたちから聞いているので本当にありがたいなと思っています。ちょうど2月上旬からは「おはなし給食」となっているのですけれども、読書週間などの際に学校でもおはなし給食ということでメニューを出しています。それと同じように図書館でも本を展示したり、レシピが紹介されているということを知って学校の行事と連携をしていただけるということは大変ありがたいなと思います。また、デジとしょ信州についても興味があって私も登録してみたいなと思っているのでこうした情報を学校からも紹介できたらいいなと思いました。</p>
委員	<p>先ほど出張おはなし会のことが報告の中にもあったのですが、コロナのために外部の方に保育園へ来ていただく機会が減ってきて、またコロナの対応も変わってきているという現状の中で、少人数で何公演もやっていただくなど柔軟に対応していただけるのは保育園としてもすごくありがたいことですし、色々なおはなしに触れるという機会を園内だけではなく園外の方との関わりから体験する機会があることはありがたいことだと思いますので、引き続きお願いできれば嬉しいです。それと図書館での色々な企画について周知のためにお便りをいただいたりするのですが、デジとしょ信州の関係の周知も広報ちのだけではなくて、保育園の保護者が身近に感じられるようなお便りがあれば、いっそう関心を持っていただけるのかなと思いました。</p>
委員長	<p>(2) これからの図書館について 「①公共施設再編計画に基づく施設（建物）の方針について」ということで、五味館長お願いします。</p> <p>(資料3について、図書館長から説明を行う)</p>
委員長	<p>何かご意見ございますでしょうか。</p> <p>(特に意見はなし)</p>
委員長	<p>それでは「②図書館で充実するべき機能について」ということで五味館長お願いします。</p> <p>(資料4・資料5について、図書館長から説明を行う)</p>
委員長	<p>ご質問、ご意見ありますか。</p>
委員	<p>先ほど図書館に行けないけれど本を読みたい、そういう人はどうしたらいいのかというお話がありました。私はこのところずっと家に居てまさに出歩かなくても本を読みたい。その時どうしたらいいのかということを経験していたんです。以前県立長野図書館の館長さんにお越しいただいてお話しを聞</p>

	<p>いたので、デジとしょ信州に私も登録しようと思ったのですが、怪我をして図書館に来ることもできませんでした。その時に自分で直接申し込みができると書いてあったのでやってみました。朗読機能もありますしスマートフォンで見るときには文字の拡大もできますし、そして子どもにいいなと思ったのは絵本の英語版です。普通のスピードで朗読するので速いですよ。でも子どもはリズムを聴くように聞き流しながら遊んだりしています。これからの図書館というのは、本の置き場所としてひとつのところに皆さんを集めて何かをやるというよりは、このコロナ禍の「禍」、禍を転じて福をなすというように、不便を感じている人たちが読書できるようにするためにいろんなツールを集めてそれを提示していく。それから先ほど園からのお話でもありました、おかあさん方にデジとしょ信州の登録を促したいけれどもそれも大変というときにどうすればいいかという、私は以前ある施設にいた時同じように登録するのが面倒だしわからないという方がたくさんいらしたことがあって、その時にワークショップを開きました。みんな一緒に登録の仕方を学んでその場で登録をしてしまおうというものです。こうしたワークショップのようなものがあると図書館に対する信頼を得られますし、コロナ禍でたくさんのお母さん方が図書館に自分たちの居場所を見つけたということをお聞きしました。図書館が信頼と安全を確保してきたところへ、今度は痒いところに手が届くような細かいサービスを付け加えていくことが禍を福に転じていくやり方なのではないかなと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>他にご意見等ございますか。</p>
<p>委員長</p>	<p>先ほど教育長さんから調べ学習の話が出ましたけれども、図書館について興味があってこれから先図書館がどうなっていくのかということが気になって資料を色々見えています。するといくつかキーワードが浮かび上がってくるのですが、今までは情報拠点という言葉が多かったです。欧米だとかいろんな地域の動きを見ていくとこれからは地域社会とコラボするだとか創造の図書館というキーワードが出てきます。これからは図書館を核にして市民の創造性をサポートする、それから地域に出向いて行って地域の弱者に対して情報格差をなくすといった動きが増えてきています。特に米国では移民の人たちに対して図書館が何かするということがとても増えています。今まではここに情報があるから来てくださいと言っていたのが、これからはインターネットの発達もあったりするので人を介して地域とコラボする、特に若い人たちの創造性に対してサポートしていくといった役割が重視されていくのではないかなという気がしました。図書館についての動きについては色々な本が新しく出てきていますので皆さんぜひ時間があれば世界の図書館の動きがどうなっているかを見ていただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>今、アンケート結果を見せていただくと、145名の方が「大学等と連携した大人向け講座」を企画して欲しいという結果が出ています。先ほども言いましたように、私たちの大学には若い学生がたくさんいます。けれども大学の図書館の学生の活用状況を見ていくと、以前よりは図書館で勉強する学生も増えてきてはいますが、やはりコロナで図書館が使い難くなったりしていたため数はそれほど多くはありません。大学としても学生に勉強をしてもらいたい良い4年間を過ごしてもらいたいという思いはあるので、それを叶えるために図書館とうまくコラボできるようなことを図書館を介した形で何かご協力できたらと思います。</p>

委員	<p>調べ学習の話をしていただいたのですけれども、調べ学習の時期になりますと学校図書館だけでは調べきれないという子どもたちが出てきて、物流を利用して色んなところから本を取り寄せて活用させていただいています。資料の「充実させていくべき機能」の項目の「人材・連携」あるいは「レファレンスサービス」といったところを見ますと、子どもたちは自分のテーマに沿って図書を調べて学校の図書館にあればそれを活用し、なければ取り寄せるといった活用の仕方をしているのですが、もう一歩足を外へ踏み出して図書館でこういうことを調べたいのですが何か資料はありませんかと聞いてみる、あるいは自分が考えていることをお話して、それについてアドバイスをもらうというように、調べ学習を通して生徒が書籍に繋がっていくということに加えて、人と繋がりながら自分の発想をより豊かにしていける場所として図書館を活用していくというようなことも、考えていかれたらいいなと思いました。さらに調べ学習の取り組みを広げていきたいということで、来年は教科との連携を考えていますので、そのような指導も一緒にできたらと思っています。</p>
委員長	<p>地域と繋がるという意味では1番簡単なのが地域情報を図書館に置くことですよ。米国ではその町に移住して来ると、図書館に行けば地域の情報もありますよと紹介するところもあるらしいです。今移住の人たちが本当に増えてきています。茅野市に住もうと思ってやって来た人に、茅野市について調べるにはどうすればいいですかと聞かれた時に、1番簡単なのは図書館に行けば歴史から何から全部わかるようなコーナーがあることですし、理科大も毎年何百人も茅野市以外から生徒さんが来ていて、ここで4年間過ごすわけですから、生徒さん達に対してこの図書館に行けば全部わかるよというものがあればいいのですが、私が見た限り理科大の図書館にはそういうコーナーがないような感じがします。</p>
委員	<p>4月の時期などは地域情報の本を図書館に置いたり、市内の美味しいお店の情報などを置いてはいます。</p>
委員長	<p>そうですか。それは大事なことですね。</p>
委員	<p>はい。ですので今おっしゃったような、学生が図書館に行ったときにこれが今から過ごす4年間の場所ですよというのを示してもらえれば、それはすごくありがたいと思います。</p>
委員長	<p>本当にそれは今すぐにでもできるし、県も市も移住にすごく力を入れていません。図書館もそれに便乗するという手もあるのかなと思います。</p>
委員長	<p>「多様なサービス」についての説明を図書館長お願いします。</p>
図書館長	<p>これは県からですね、認知症に関わることをアピールしていきたいのだけれどもなかなか連携してやってくれるところがないというような話があり、図書館でそれができませんかという投げかけがあつて茅野の図書館でやりました。その時に特集を組んでも1週間から2週間くらいですぐ終わってしまうのであの時に見れなかったんだけどもう1度見たいという要望もありますので、認知症関連のコーナーを設けておくのもいいかなと思っています。今ま</p>

	<p>では年間で計画した催しをきっちりやるという感じで進んでいたのですが、これからは皆さんからのご要望があれば状況に応じて柔軟に対応していきたいなと思っています。計画にはなかったけれど今こういうことが必要なんじゃないかということがあればやっついこうというスタンスで積極的にやっていきたいです。</p>
<p>委員長</p>	<p>認知症だけに限らず病気に関する本ですとか、体験談の本だとかはけっこう需要があってそれだけをコーナーにしているような図書館もありますし、大きな病院だとそういうコーナーを作っているところがたくさんあります。専門書だけではなくて、患者が読めるような本をたくさん準備していて、需要があると思いますし、市民の方からの切実に見たいという要望があるのではないかと思います。今ある資料だけでもできると思うので、ぜひそんな姿勢で進んでいっていただけたらと思います。</p>
<p>副委員長</p>	<p>超高齢化社会が進む中で、本や読書に繋がっていききたい思いはある人たちが、目が見えないとか足がないとか色んな理由で読書からどんどん離れていってしまっています。そういう人たちがもう一度何か楽しい情報を読書から得る、そういう機会をどこかで作っていかなくてはいけないと思います。それから今茅野市中に本を扱う場所が増えていますよね。そういう場所がせっかく増えていて、「読書のまち茅野」と言ってもらえるように、図書館がハブのような機能を持ってそれぞれのところに繋がり、時には連絡会などをして茅野市全体の本の状況がどうなっているのかというのを中央センターである図書館が握っていくというやり方でやっていくといいのではないかと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>5 その他</p>
<p>図書館長</p>	<p>それではその他にお伝えしたいことがありますので、お話をさせていただきます。ひとつは、昨年末に市内の視覚に不自由されている方から、茅野市図書館でも朗読や録音カセットテープの貸出をして欲しいという要望が寄せられました。この方はすでに下諏訪の図書館を経由して他の図書館からカセットテープの貸出をして欲しいという依頼がある方で、このサービスを茅野市図書館でもやって欲しいということで連絡をいただきました。茅野市図書館では視聴覚障がい者サービスについて導入しようと数年前に準備を始めたものの、市民からの申し込みがなくて頓挫したという経過があります。この方とお話をしたところCDを聞くのも希望しないし配信の朗読を聞くことも希望しない。自分は家にあるカセットテープしか使えないんだというお話でした。また国の方でも国立国会図書館にあるカセットはCD化していくという形で動いていて、だんだん世の中からカセットテープが無くなっていくのですが、それでもまだカセットテープを持っている図書館が全国にあるので借りることができることから、諏訪地域では下諏訪の図書館が拠点となり、下諏訪の郵便局と提携をして視覚障がい者の方の配送は無料という形でやっています。茅野市図書館でももしそれをやるということになると、茅野の郵便局と提携を結んだり、様々な手続きが必要になっていきます。でもせっかくそういう話があるので、少しずつ進めようとしていますのでご理解をいただければと思います。</p>
<p>図書館係長</p>	

<p>図書館長</p>	<p>図書館システムにつきましては、ここで5年に1度の更改の時期を迎えまして、システムが変わることになりました。中のソフトは同じようなものを使いますので大きな変化はないのですが、検索用のタブレットが導入されることになり、カウンターなどでレファレンスをした際にタブレットを一緒に持ちながら書架まで行って本を探すまでのご案内がより丁寧にできるようになります。あとは広域の図書館情報システムネットワーク「すわズラ〜」につきましても、このサイトから本を検索したり予約をしたりということが現在もできるのですが、画面が見づらい、使いづらいというお声がある中で、それも改修をすることになりました。より使いやすい図書館情報システムになるかということで進んでおります。3月13日から3月22日まで、諏訪地域6市町村の図書館全館が休館を致しまして入れ替えを実施するということが決まりました。茅野市図書館もこの期間は休館とさせていただくことになります。その代わりに3月24日金曜日は第4金曜日でいつもは休館をしておりますが、この日は開館するということと、例年4月に1週間ほど特別整理期間ということで休館をしておりますが、4月は特別整理期間による休館をしないということで考えておりますのでよろしくお願ひします。</p> <p>以上色んなことをお伝えしましたが今後もよろしくお願ひします。今日は寒い中ありがとうございました。</p> <p>6 閉会（竹内生涯学習課長） それでは以上をもちまして令和4年度第2回茅野市図書館協議会を閉会といたします。今日はありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">～午後7時 会議終了～</p>
-------------	---

